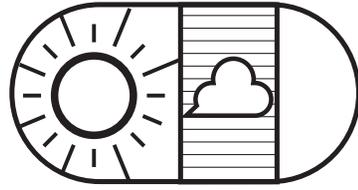


# 日本ワイン人気も原料不足

## ワイン



はれときくもり

今年はやや苦しい展開だが中長期的な成長が見込まれる。輸入品では首位のチリ産にやや一服感。EUとのEPAにより2位フランス、3位イタリアの動向が気になるが、為替や原料価格の変動で吸収される恐れも。

一方で日本ワインの人気は高いが、国内農家の高齢化などもあり原料ブドウが不足気味。大手各社は畑の拡大に注力する。これまでではヘビーユーザー中心で飲まれていたが、新規ユーザー

が手に取るようになり定着するかがポイント。輸出にも期待がかかるが、ボトルサイズの違いが欧州輸出のネック。

### 果実酒課税数量推移

国税庁調べ

